

日程表

会期:2024 年 12 月 14 日(土)~15 日(日)

会場:慶應義塾大学信濃町キャンパス 東校舎講堂、新教育研究棟 2 階講堂

2024 年 12 月 14 日(土)	
8:15~9:00	受付
9:00~9:35	第 42 回日本遺伝子染色他学会総会・理事長挨拶
9:45~9:55	開会式・大会長挨拶 西原広史(慶應義塾大学医学部 ガンゲノム医療センター 教授)
10:00~11:00	○教育講演 「病理で運用する病理診断のためのクリニカルシーケンスで大事なことと悩み」 演者:赤羽俊章(鹿児島大学医歯学域医学系 医歯学総合研究科 先進治療科学専攻 腫瘍学講座)
11:10~11:50	○一般演題 I 1.「t(1;19)(q23;p13.3)TCF3 ::PBX1 の細胞遺伝学的解析」 菊池 佑介(株式会社ビー・エム・エル総合研究所 第四検査部染色体検査課) 2.「一般消費者向け遺伝子検査キットにより発見された性分化異常(XX)の1男性例」 川上 穰(株式会社ジェネシスヘルスケア) 3.「AmoyDx 肺癌マルチ遺伝子 PCR パネル検査の院内導入にむけて」 矢野目 拓人(東京品川病院 医療技術部 臨床検査科)
12:00~13:00	○特別講演 「留学記」 演者:柳田絵美衣(Memorial Sloan Kettering Cancer Center)
13:00~13:30	○一般演題 II 4.「当院で実施している Double-hit および Triple-hit Lymphoma の検索を目的とした FISH 法の検討」 平尾麻美子(倉敷中央病院 臨床検査技術部 血液・染色体検査室) 5.「当院での GenMineTOP ガンゲノムプロファイリングシステムの活用」 渡邊佳織(国立がん研究センター中央病院 臨床検査科) 6.「Ion Torrent Genexus Integrated シーケンサーを用いたインハウス NGS 解析の有用性」 南夏海(慶應義塾大学医学部 腫瘍センター ガンゲノム医療ユニット)
13:40~14:50	○シンポジウム:In house でのゲノム検査 1.「NCC の導入」 佐藤 優実子(東京大学医学部附属病院 臨床検査科) 2.「Oncomine の導入」 久場樹(北里大学病院 病院病理部) 3.「Amoy の導入」 青江伯規(岡山大学病院 検査部 遺伝子・ゲノム融合推進検査室)
15:00~15:30	○第 6 回染色体外部精度管理報告 園山 政行

15:40～16:50	○学会企画：バイオインフォマティクス 1.「バイオインフォマティクスとは？」 池尻誠(三重大学医学部附属病院) 2.「がんゲノム医療で使用するデータベースについて」 雨宮健司(山梨県立中央病院 ゲノム解析センター／検査部ゲノム検査科) 3.「保険診療の結果の見方」 畑毛一枝(大阪大学医学部附属病院 がんゲノム医療センター)
16:50～	閉会式・副大会長挨拶 松下弘道(慶應義塾大学 病院臨床検査科診療部長/医学部 臨床検査医学 教授)

2024 年 12 月 15 日(日)		
*2 日目だけ参加したい方も、参加申し込みを行ってください *定員のある実演に関しては、別フォームに参加登録をお願いします https://forms.gle/abs8p6HEaMqzcemP7 *同じ実演には 1 度しか参加できません *データベースの実演を希望の方はインターネットにつながる PC をご自身でご用意ください *実演に参加できない方も後方からの見学はしていただけます *実演の受付は第 1 希望～第 3 希望を選んでいただき、先着順となります。ご希望に添えない場合もあることをご了承ください		
9:00～16:00	協賛企業展示	
	遺伝子関連業務実演項目	
	1. 検体処理(ダイゼクション):定員あり	1 日 4 回、定員各 10 名
	2. 遺伝子外来における患者説明	
	3. 遺伝子データベースの実演	1 日 4 回、定員 5 名程度
	4. ピペット操作の注意点(メンテナンスなど)	1 日 4 回、定員各 5 名程度
実演時間	各項目 9 時 30 分～、10 時 30 分～、13 時 30 分～、14 時 30 分～	

会場

1 日目:⑥東校舎、2 日目:⑨新教育研究棟、

